

2026年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社 セレスポ
 コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 剛
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 久保田 裕 TEL 03-5974-1111
 定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有 2026年5月14日(木)に弊社ウェブサイトに掲載いたします。
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	15,138	10.8	1,083	35.5	1,086	34.2	766	
2025年3月期	13,667	52.6	799		810		764	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	139.98		8.1	8.5	7.2
2025年3月期	140.02		8.0	6.4	5.9

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	12,629	9,777	77.4	1,783.55
2025年3月期	13,038	9,154	70.2	1,674.26

(参考) 自己資本 2026年3月期 9,777百万円 2025年3月期 9,154百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	13	2,125	183	4,499
2025年3月期	510	12	141	6,794

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		0.00		30.00	30.00	164		1.7
2026年3月期		0.00		40.00	40.00	219	28.6	2.3
2027年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00		40.3	

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	2.4	1,000	7.7	1,000	8.0	680	11.3	124.05

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	5,703,500 株	2025年3月期	5,703,500 株
期末自己株式数	2026年3月期	221,728 株	2025年3月期	235,616 株
期中平均株式数	2026年3月期	5,477,738 株	2025年3月期	5,463,561 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P5.「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	9
売上原価明細書	10
(3) 株主資本等変動計算書	11
(4) キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(持分法損益等)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	14
(その他)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

わが国経済は、継続的な物価上昇やエネルギーコストの高止まり、米国の通商政策や中東情勢への懸念等、先行き不透明な状況がある一方で、雇用・所得環境の改善により個人消費は持ち直し、企業の設備投資の意欲の底堅さもあり、景気の緩やかな回復基調が続いております。

このような環境により、当社においても、資材価格及び人件費等の上昇によるコスト増加リスクを注視していく必要があるものの、主要領域におけるイベントの開催も回復基調にあります。

当社は、前期より引き続き、事業基盤再建に向けた各拠点のマネジメントを徹底すると共に、人材育成の取り組みを強化し、強固で強靱なセレスポを目指しております。

以上の結果、当事業年度の業績は下記のとおりとなりました。

売上高	15,138百万円 (前期同期の売上高は13,667百万円)
営業利益	1,083百万円 (前期同期の営業利益は799百万円)
経常利益	1,086百万円 (前期同期の経常利益は810百万円)
当期純利益	766百万円 (前期同期の当期純損失は764百万円)

各部門別の状況は次のとおりであります。

〔ベース事業部門〕

国際的なイベント開催の影響により案件単価が増加し、売上高は10,714百万円と前年同期比14.3%の増収となりました。

〔スポーツ事業部門〕

前年の実績と比較して案件数と案件単価が増加したことにより、売上高は1,398百万円と前年同期比38.7%の増収となりました。

〔ロイヤルイベント事業部門〕

前年の実績と比較して大型案件の受注範囲が縮小したことにより、売上高は3,025百万円と前年同期比8.0%の減収となりました。

(※) 内容に変更はありませんが各部門の名称を当期より変更しております。

前期		当期
基本事業部門	→	ベース事業部門
スポーツ事業部門	→	スポーツ事業部門
競争事業部門	→	ロイヤルイベント事業部門

部門別の売上高は次表のとおりであります。

(単位：百万円)

部門	売上高	構成比	前期比増減	主要領域
ベース事業	10,714	70.8%	1,343 (14.3%)	各営業拠点が担当する、 様々なイベント領域
スポーツ事業	1,398	9.2%	390 (38.7%)	中央競技団体等が開催する スポーツ・競技に関する イベント領域
ロイヤルイベント 事業	3,025	20.0%	△262 (△8.0%)	皇室ご臨席行事を中心と した全国持ち回りで開催 されるイベント領域
合計	15,138	100.0%	1,471 (10.8%)	

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末の総資産は前事業年度末に比べて409百万円減少し、12,629百万円となりました。これは主に現金及び預金が294百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当事業年度末の負債は前事業年度末に比べて1,032百万円減少し、2,852百万円となりました。これは主に未払金が224百万円増加したものの、独占禁止法関連損失引当金が1,163百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産は前事業年度末に比べて622百万円増加し、9,777百万円となりました。これは主に利益剰余金が602百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて2,294百万円減少し、4,499百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は13百万円（前年同期は510百万円の獲得）となりました。

これは主に独占禁止法関連損失引当金が1,163百万円減少した一方、税引前当期純利益が1,086百万円あったことに加え、売上債権が100百万円減少、未払金が224百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は2,125百万円（前年同期は12百万円の支出）となりました。

これは主に定期預金の預入による支出が2,000百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は183百万円（前年同期は141百万円の支出）となりました。

これは主に配当金の支払額が165百万円あったこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第45期 2022年 3月期	第46期 2023年 3月期	第47期 2024年 3月期	第48期 2025年 3月期	第49期 2026年 3月期
自己資本比率(%)	58.9	73.7	82.5	70.2	77.4
時価ベースの自己資本比率(%)	52.3	35.3	41.0	47.0	46.9
キャッシュ・フロー対有利子負債 比率(年)	0.1	0.6	—	1.1	40.8
インタレスト・カバレッジ・レシ オ(倍)	268.2	313.8	—	101.4	1.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

2. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。

3. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

4. 2024年3月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのためキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載していません。

(4) 今後の見通し

強固で強靱なセレスポを目指すために、「基盤強化」「信頼関係の構築」「現場対応力の発揮」に努めてまいります。

2027年3月期の業績につきましては、創立50周年記念事業の開催を全国で計画しており、売上高15,500百万円（前年比2.4%増）、営業利益1,000百万円（前年比7.7%減）、経常利益1,000百万円（前年比8.0%減）、当期純利益680百万円（前年比11.3%減）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営基盤の強化及び将来の事業展開に役立てるための内部留保の充実を図るとともに、配当につきましては、業績及び財務状況等を勘案し、安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、当期の配当金は、業績及び財務状況等を総合的に検討した結果、1株当たり40円を予定しております。

また、次期の配当金につきましては、業績予想等を勘案し、普通配当40円及び創立50周年記念の特別配当10円と合わせ、年間配当金50円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,794,358	6,499,508
受取手形	86,313	29,651
売掛金	1,827,053	1,781,915
契約資産	11,424	8,362
未成請負契約支出金	92,996	41,509
原材料及び貯蔵品	38,042	42,486
前払費用	53,808	58,983
その他	13,757	52,008
貸倒引当金	△10,425	△7,329
流動資産合計	8,907,328	8,507,097
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,098,271	1,162,796
減価償却累計額	△871,364	△885,670
減損損失累計額	△5,028	△5,028
建物(純額)	221,877	272,096
構築物	172,634	172,634
減価償却累計額	△168,322	△169,037
減損損失累計額	△312	△312
構築物(純額)	4,000	3,284
機械及び装置	5,080	5,080
減価償却累計額	△5,080	△5,080
機械及び装置(純額)	0	0
車両運搬具	15,320	17,001
減価償却累計額	△15,235	△15,936
減損損失累計額	△84	△84
車両運搬具(純額)	0	981
工具、器具及び備品	387,083	419,408
減価償却累計額	△367,089	△390,163
減損損失累計額	△3,117	△3,117
工具、器具及び備品(純額)	16,875	26,128
土地	3,310,250	3,310,250
リース資産	110,683	77,014
減価償却累計額	△94,066	△73,063
減損損失累計額	△4,716	—
リース資産(純額)	11,900	3,950
有形固定資産合計	3,564,904	3,616,691
無形固定資産		
電話加入権	15,673	15,673
ソフトウェア	47,189	29,156
ソフトウェア仮勘定	—	38,411
無形固定資産合計	62,863	83,241

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	23,842	30,995
出資金	200	200
長期貸付金	2,271	2,127
破産更生債権等	2,198	2,198
長期前払費用	56	37
敷金及び保証金	127,031	132,232
保険積立金	80,491	84,815
会員権	77,500	77,500
繰延税金資産	238,242	139,151
その他	119	119
貸倒引当金	△48,267	△47,267
投資その他の資産合計	503,686	422,109
固定資産合計	4,131,454	4,122,042
資産合計	13,038,782	12,629,139
負債の部		
流動負債		
買掛金	747,294	693,350
短期借入金	550,000	550,000
リース債務	10,165	1,337
未払金	508,977	733,550
未払法人税等	195,231	176,160
未払費用	39,364	50,822
前受金	5,120	587
預り金	7,910	7,808
賞与引当金	170,494	207,457
その他	198,767	148,970
流動負債合計	2,433,326	2,570,044
固定負債		
退職給付引当金	88,889	84,667
長期未払金	20,900	20,900
リース債務	4,457	3,120
資産除去債務	33,372	33,372
独占禁止法関連損失引当金	1,303,190	140,000
固定負債合計	1,450,808	282,060
負債合計	3,884,135	2,852,104

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金		
資本準備金	1,155,397	1,155,397
その他資本剰余金	1,070,574	1,076,074
資本剰余金合計	2,225,972	2,231,472
利益剰余金		
利益準備金	49,000	49,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	5,652,243	6,254,983
利益剰余金合計	5,701,243	6,303,983
自己株式	△157,115	△147,866
株主資本合計	9,140,775	9,758,264
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,872	18,770
評価・換算差額等合計	13,872	18,770
純資産合計	9,154,647	9,777,034
負債純資産合計	13,038,782	12,629,139

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	13,667,390	15,138,522
売上原価	9,131,837	9,788,940
売上総利益	4,535,552	5,349,581
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	134,634	153,371
貸倒引当金繰入額	7,605	△540
役員報酬	134,360	142,800
給料及び手当	1,857,027	1,927,659
賞与	241,332	494,191
賞与引当金繰入額	143,138	186,536
退職給付費用	61,995	61,648
株式報酬費用	15,874	14,749
福利厚生費	363,442	435,865
賃借料	117,742	117,526
交際費	6,080	9,409
旅費及び交通費	115,556	112,516
通信費	54,681	56,105
水道光熱費	32,478	32,235
支払手数料	19,607	22,759
減価償却費	41,097	38,645
その他	389,343	460,964
販売費及び一般管理費合計	3,735,999	4,266,445
営業利益	799,553	1,083,136
営業外収益		
受取利息	52	3,983
受取配当金	520	821
保険事務手数料	740	676
貸倒引当金戻入額	1,800	1,000
保険解約返戻金	7,746	—
その他	4,685	4,425
営業外収益合計	15,545	10,907
営業外費用		
支払利息	4,839	7,051
営業外費用合計	4,839	7,051
経常利益	810,259	1,086,992
特別損失		
減損損失	150	—
独占禁止法関連損失引当金繰入額	1,303,190	—
特別損失合計	1,303,340	—
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△493,080	1,086,992
法人税、住民税及び事業税	157,397	223,379
法人税等調整額	114,511	96,836
法人税等合計	271,909	320,216
当期純利益又は当期純損失(△)	△764,989	766,776

売上原価明細書

1,027,696区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		222,711	2.4	245,241	2.5
II 外注費		6,728,705	73.4	7,188,375	73.8
III 労務費	※1	1,219,817	13.3	1,276,139	13.1
IV 経費	※2	1,003,190	10.9	1,027,696	10.6
当期総売上費用		9,174,425	100.0	9,737,453	100.0
期首未成請負契約支出金		50,408		92,996	
合計		9,224,834		9,830,449	
期末未成請負契約支出金		92,996		41,509	
当期売上原価		9,131,837		9,788,940	

原価計算の方法

個別原価計算の方法によっております。

(注) ※1 労務費の中に次の賞与引当金繰入額が含まれております。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
賞与引当金繰入額 (千円)	16,832	20,920

※2 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
運送費 (千円)	451,857	453,795
賃借料 (千円)	93,581	94,394
減価償却費 (千円)	14,120	27,003

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	1,370,675	1,155,397	1,064,523	49,000	6,542,656	△166,900	10,015,353	
当期変動額								
剰余金の配当					△125,422		△125,422	
当期純損失 (△)					△764,989		△764,989	
自己株式の取得						△39	△39	
自己株式の処分			6,050			9,823	15,874	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	6,050	-	△890,412	9,784	△874,577	
当期末残高	1,370,675	1,155,397	1,070,574	49,000	5,652,243	△157,115	9,140,775	

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	10,227	10,025,580
当期変動額		
剰余金の配当		△125,422
当期純損失 (△)		△764,989
自己株式の取得		△39
自己株式の処分		15,874
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,644	3,644
当期変動額合計	3,644	△870,932
当期末残高	13,872	9,154,647

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	1,370,675	1,155,397	1,070,574	49,000	5,652,243	△157,115	9,140,775
当期変動額							
剰余金の配当					△164,036		△164,036
当期純利益					766,776		766,776
自己株式の取得							—
自己株式の処分			5,499			9,249	14,749
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	5,499	—	602,739	9,249	617,489
当期末残高	1,370,675	1,155,397	1,076,074	49,000	6,254,983	△147,866	9,758,264

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	13,872	9,154,647
当期変動額		
剰余金の配当		△164,036
当期純利益		766,776
自己株式の取得		—
自己株式の処分		14,749
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	4,898	4,898
当期変動額合計	4,898	622,387
当期末残高	18,770	9,777,034

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△493,080	1,086,992
減価償却費	55,217	65,648
減損損失	150	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,678	△4,096
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55,384	36,963
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,873	△4,221
独占禁止法関連損失引当金の増減額 (△は減少)	1,303,190	△1,163,190
受取利息及び受取配当金	△573	△4,804
支払利息	4,839	7,051
売上債権の増減額 (△は増加)	△775,385	100,328
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△41,847	47,042
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,878	△53,943
未払消費税等の増減額 (△は減少)	133,687	△49,596
保険積立金の増減額 (△は増加)	124,748	△4,323
未払金の増減額 (△は減少)	122,785	224,573
その他	33,114	△35,213
小計	523,156	249,208
法人税等の支払額	△12,899	△235,615
営業活動によるキャッシュ・フロー	510,256	13,593
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△13,095	△82,855
無形固定資産の取得による支出	—	△38,411
貸付けによる支出	—	△1,000
貸付金の回収による収入	1,582	1,341
利息及び配当金の受取額	573	896
敷金及び保証金の差入による支出	△19,457	△21,741
敷金及び保証金の回収による収入	17,676	16,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,720	△2,125,230
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△39	—
利息の支払額	△5,032	△7,171
リース債務の返済による支出	△10,165	△10,165
配当金の支払額	△125,874	△165,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,111	△183,213
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	356,425	△2,294,850
現金及び現金同等物の期首残高	6,437,933	6,794,358
現金及び現金同等物の期末残高	6,794,358	4,499,508

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社はイベント総合請負業並びにこれらの関連業務の単一事業セグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産	1,674.26円	1,783.55円
1株当たり当期純利益又は当期純損失 (△)	△140.02円	139.98円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、前事業年度は、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、当事業年度は、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△764,989千円	766,776千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純 損失 (△)	△764,989千円	766,776千円
期中平均株式数	5,463,561株	5,477,738株

(その他)

独占禁止法違反の疑いに係る偶発債務等について

当社が有する契約には、当社が一定の法令等に違反した場合、契約の相手方が当該契約金額に基づく金銭的な請求権を行使できる条項を含む場合があります。

現時点においては、これらの影響額を合理的に見積もることは困難であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。